

平成21年度海外再生可能・新エネルギープロジェクト・機器対策調査
に係る委託先の公募について

平成21年9月25日
日本機械輸出組合
プラント業務グループ

1. 調査目的

低炭素社会の実現および各国におけるグリーンニューディール対策の推進など、再生可能・新エネルギー分野を中心とした海外マーケットの大幅な拡大が予測され、わが国企業にとってのビジネスおよび輸出の拡大が期待される。

そこで、同分野における海外市場やプロジェクト動向をウォッチし、わが国企業の市場参入の課題や技術協力の拡大策および必要な政策支援は何かを調査する。

2. 調査内容及び手法

(1) 対象再生可能・新エネルギーの範囲

以下を中心とするが、限定するわけではない。

(Renewable Energy)

風力発電、地熱発電、潮流発電、波力発電、太陽光発電、太陽熱発電、海洋温度差発電、水力発電、廃棄物発電、バイオエネルギー、その他

(Energy System)

スマートグリッドの海外展開

- (2) 当組合関係企業の専門家で構成するワーキンググループでの報告
- (3) 調査報告書の作成 (A4×80ページ以上)
- (4) 事業終了後の結果報告会での報告
- (5) 原則単純な再委託は認められない

3. 調査項目、その要点

先進国・地域(米国、欧州)を対象に以下を調査する。

- (1) グリーンニューディール政策における、再生可能・新エネルギー分野の現状と各分野の関連機器、プロジェクトの市場動向および予測のまとめ
- (2) 市場における受発注メカニズム
- (3) 各分野における競合状況とわが国の競争力ポジション
- (4) 海外コンペティター企業の動向と参入戦略
- (5) 各分野における関連機器、プロジェクトへのわが国企業のビジネスチャンスとその課題
- (6) わが国企業のビジネスチャンス実現への政策的課題

4. 審査基準

- ・申請者は本事業を遂行するために必要な知識やノウハウを有していること。
- ・提案内容(企画案)が本事業の目的と合致し、具体的な方法が明記されていること。
- ・提案内容は、調査目的を満たし、かつ、経済性に優れていること。
- ・実施体制、実施スケジュール、見積明細等が明確になっており、かつ、事業を効率

的に実施できる体制にあること。

5. 委託契約の条件

- ・委託金額：上限4,200,000万円（消費税含む）
- ・契約期間：契約締結日から平成22年2月初旬まで
- ・提出物：報告書2部、関係資料2部
（基本的に電子データで提供）

6. 応募資格

次の要件を全て満たす法人または個人とする。

- ・当該事業に関するノウハウと調査実績等を有し、かつ、事業の達成に必要な組織体制を有していること。
- ・当該事業を円滑に遂行するために必要な経営基盤を有し、かつ、十分な管理能力を有していること。
- ・日本機械輸出組合が提示する委託契約書の内容に同意できること。

7. 公募期間

平成21年9月25日～10月2日（期限内に必着のこと）

8. 応募方法

応募書類（応募書類・企画書）をダウンロード（WORD形式は[こちら](#)、PDF形式は[こちら](#)）し、必要事項をご記入の上、以下の添付資料とともにEメール又は郵送して下さい。

応募内容についてヒアリングをさせて頂くことがあります。なお、受理した書類は返却できませんのでご了承下さい（提出された応募書類については、当組合の規定により個人情報及び機密の保持に十分配慮します）。提出された本書類の作成費用は支給されません。

（添付する資料）

企業あるいは個人概要、調査・研究実績、経歴等（HPに掲載されている場合は、同HPのURL）

9. 審査結果

平成21年10月末（予定） HPで公表するとともに、応募者全員に通知します。

10・申請書類の提出先及び問合せ先

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 401 号室

担当：プラント業務グループ 竹中

Eメール：takenaka@jmcti.or.jp

TEL：03-3431-9808

TEL：03-3431-0509

以上